

がん等を早期発見するために検診を受けましょう

～がん検診は、不要不急ではなく、“必要な外出”です～

ID 1018628

がんは自覚症状のない早期の状態で見つけることが大切であり、発見が遅れるほど治療が困難になります。現在では、早期発見・早期治療により、多くのがんが治ります。症状がなくても、定期的にがん検診を受けましょう。

がんは早期発見で…
①治癒率90%以上^{*1}
②将来かかる医療費削減



がん検診の流れ

Step1



医療機関を選ぶ (P6参照)

※胃内視鏡検査を除きます

*1 ここでいう「治癒率」とは、診断時からの5年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。

Step2



医療機関へ電話(予約)する

※令和4年度は新型コロナワクチン接種が引き続き実施されるため、実施期間を12月末まで延長します。

各検診は1年度ひとり1回の受診に限ります。2回以上の受診が判明した場合、2回目以降の検診費用はご負担していただくことになります。

種 別	内 容	対 象 者	一部負担金	実施期間
胃がん検診(※1) ●令和3年度に一宮市の胃内視鏡検査を受けた方は受診できません。	問診、胃内視鏡検査	今年度に50歳以上になる方で、生まれ月が偶数月の方 (昭和48年3月31日以前に生まれた方) 事前に事業グループへの申し込みが必要(12ページ参照)	3,000円	5月16日～12月
	問診、胃部X線検査	今年度に40歳以上になる方 (昭和58年3月31日以前に生まれた方)	2,000円	
大腸がん検診	問診、便潜血反応検査(2日法)	同 上	500円	
肺がん・結核検診(※2)	問診、胸部X線検査	同 上	無 料	5月～12月
	かくたん検査	※医師が必要と認めた方のみの実施となります。	1,000円	
肝炎ウイルス検査	B型・C型肝炎ウイルス検査	今年度に40歳以上になる方で、これまでに肝炎ウイルス検査をしたことがない方 (昭和58年3月31日以前に生まれた方)	無 料	
前立腺がん検診	PSA(前立腺特異抗原)検査(血液検査)	今年中に「50歳以上で5歳間隔の節目年齢」になる男性(昭和47・42・37・32・27・22・17・12・7・2年、大正11・6年…生まれの男性)	1,500円	
乳がん検診(※3)	問診、視診、触診、マンモグラフィ検査	今年度に40歳以上になる女性 (昭和58年3月31日以前に生まれた女性) ※ただし、令和3年度に一宮市の乳がん検診を受けた方は受診できません。 (今年度の無料クーポン券対象者を除く)	1,000円	5月～12月
		無料クーポン券対象者(5ページ参照)(※5)	無 料	
子宮頸がん検診	問診、視診、細胞診、内診	今年度に20歳以上になる女性 (平成15年3月31日以前に生まれた女性)	1,000円	無 料
		無料クーポン券対象者(5ページ参照)(※5)	無 料	
結核検診	問診、胸部X線検査	今年度に16歳以上39歳以下の方 (昭和58年4月1日～平成19年3月31日生まれの方)		
生活保護受給者の方の特定健康診査(※4)	問診、身体診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査他	今年度に40歳以上になる方 (昭和58年3月31日以前に生まれた方)		無 料
		平成4・昭和62・57・52・47・42・37・32・27・22・17年生まれの方 ※平成4・昭和57・47・37・27・17年生まれの方は、ハガキでも案内しております(受診にハガキは不要)。		
節目歯周病検診	一般歯科健康診査、歯周病検査			

※1 胃がん検診は、同じ年度内で内視鏡検査、またはX線検査のどちらかの受診となります。

また、内視鏡検査を受診された方は、翌年度は市の胃がん検診(X線検査を含む)を受けることができません。

※2 肺がん検診は結核検診を併せて行います。毎年検診を受けましょう。

※3 乳房専用X線撮影装置(マンモグラフィ)を使用しますので、妊娠中または妊娠の可能性のある方、授乳中の方、断乳後6か月以内の方、豊胸手術を受けている方、ペースメーカーを装着されている方は受診できません。

※4 健康診査受診券(兼申込書)及び確認書と特定健康診査受診券が必要です。事前に生活福祉課で発行をお持ちください。

※5 令和3年度のクーポン券対象者で、新型コロナウイルス感染症の影響により受診ができなかった方は、事業グループにご連絡ください。

実施場所

市内協力医療機関 (6・7ページ参照)

※最新の情報は市ウェブサイトをご確認ください。

ID 1024841

持ち物

健康保険証など年齢・住所が確認できるもの、健康手帳(お持ちの方)

申し込み

直接各医療機関へお申し込みください。

※胃がん検診の内視鏡検査は事前に事業グループへの申し込みが必要(12ページ参照)

注意事項

検診のほかに診察を受けられた場合は、診察代が必要となります。

また、検診の結果、詳しい検査や治療を行う場合は、別途費用が必要となります。

結果の説明を受ける際には健康保険証をご持参ください。